

前議長のご挨拶



『役割と課題』

9月2日第3回定例会終了後、任期最後の広報特別委員会にいつもどおり参与をさせていただいた。

この4年間を振り返ってみると、高瀬委員長を中心に委員の皆さん、そして事務局が、一般質問をはじめ、議会で討議をされた諸問題をいかにして町民の皆様には正確に分かりやすく伝えるかに腐心されていた。

4年間の歳月は、あの忌まわしい竜巻、多くの人命、財産を失うという日本の気象史の中で初めてという大きな災害、そして豪雨による河川の

氾濫等、それらはいつまでも記録として残るように広報にも掲載された。

さて栗山町議会をはじめ各町村議会の中には議会基本条例等を制定された議会もある。これはとりもなおさず、いかに議会と住民の理解を深めるかに基本を求めている。

今後は勿論そのような対応も必要ではあるが、差し当たって議会を傍聴していただく人数を増やすことである。その中から議会と町民の親近感を一層強めることになると思う。

委員各位の今までの努力に対し心から感謝を申し上げます。町民の皆様に対しても深く敬意を表する次第であります。

今後ともご指導を賜りますようお願い申し上げます。

前議長 鈴木 洋

町議会を傍聴してみませんか!!

第4回定例会は

12月に開催されます

詳しくは議会事務局(2-1291)までお問い合わせください



議会広報

特別委員長から

のご挨拶

「議会だより」の発行は、平成2年以来、今号をもって80号となりました。更に議会活性化の目的から議員自らが広報作りに携わることが決議され、平成14年3月に議会広報特別委員会の設置がなされました。

また、傍聴に来られた方にご協力を願い、町政及び議場での率直な感想をお寄せいただくコーナー「傍聴者からの声」の定着により住民参画の機会を図って参りました。

これまでの「議会だより」にいただきましたご理解とご協力に対し、心より感謝申し上げます。

発行期日の期間短縮など難しい課題もありますが、新メンバーのもと、分かりやすくより身近な広報づくりを心が

け、更なる内容の充実、拡大を図りながら、住民と行政を結ぶ議会活動の情報発信源として、その責任を果たして参ります。

今後とも一層のご愛読をお願い申し上げます、新旧の広報特別委員会を含めましたの委員長のご挨拶とさせていただきます。

議会広報特別委員会

委員長 高瀬トシエ

